

HIT ひろしま観光大使事務局運営業務公募型プロポーザル説明書

1 業務概要

(1) 業務の目的

広島県は、厳島神社、原爆ドームの2つの世界遺産を有している一方、有名観光地に観光客が集中し、それ以外の観光地・観光資源を活用しきれていない状況にある。

広島県を来訪した観光客の満足度は高い（87.1%〔2018年じゃらん調べ〕）ものの、リピート意向率は著しく低く（4.5%〔2018年じゃらん調べ〕）、実際に観光客のリピーター比率も全国平均より低い状況である（全国平均 68% > 広島県 52%〔2018年じゃらん調べ〕）。

そこで、広島県観光連盟（以下「連盟」という。）では、何度も訪れたいとなる「リピータブルな観光地」としての広島県の実現を目指しており、県内外の広島ファンの増加やリピーター増加に向けた取組を実施している。

具体的には、広島が好きで、広島の魅力発信に協力していただける人を、HIT ひろしま観光大使（以下「大使」という。）に任命し、観光プロダクトの改善や広島の魅力発信に協力してもらうことで、県内外に広島ファンを増やすとともに、県内の更なる周遊及びリピートにつなげるというプロモーションの自走化を目指している。（令和4年6月20日時点の大使数 5,695人）

また、県内周遊・リピート促進を目的として、県域でのCRM（Customer Relationship Management）の実現に向けた取組も実施している。

具体的には、広島を訪れる観光客の一人ひとりと「縁」を形成し、広島ファン（＝大使）として「長く、深く」お付き合いいただける観光客との関係づくりを目指し、観光客のマーケティングデータを収集・分析し、観光事業者と共有できるCRMプラットフォームの構築及びCRMのWebアプリの開発に取り組んでいる（※観光客には観光大使になっていただくことを想定している）。

さらに、収集した情報の分析により、一人ひとりの観光客に最適かつ効率的なアプローチを行うことで、旅行後にも広島県との関係性を持続させることを目指しており、観光客に利用してもらうことを想定したWebアプリの開発にも取り組んでいるところである。

本業務では、大使が連盟と一緒に広島の観光を盛り上げる当事者として活躍する機会を増やすとともに、CRM Webアプリの利用を促進することで、広島に対する大使のエンゲージメントを高め、大使の自発的な情報発信や広島県内の周遊・リピートにつなげるための取組を実施すると同時に、大使のカスタマーとしてのニーズを把握することを目的としている。

さらに、大使の活動が県内外に広く認知されることなどを通じて、「HIT ひろしま観光大使」制度のブランド力を高め、更に大使を増やしていくための取組も実施することで、令和4年度の目標値である「大使数3万人」、さらには本取組の最終目標である「大使数100万人」を達成できるよう、大使の更なる拡大に向けた取組を実施する。

(2) 業務内容

別紙「HIT ひろしま観光大使事務局運営業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）のとおり

(3) 履行期間

契約締結日から令和5年3月31日まで

(4) 業務予算上限額

20,000千円（取引に係る消費税及び地方消費税の額を含む。）

2 注意事項

(1) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書提出期限

令和4年7月5日（火）17時

(2) 公募型プロポーザルの説明会の実施

当該公募型プロポーザルに係る説明会を次のとおり実施する。

また、説明会への参加を希望する者は、その旨を申し出ること。

① 参加申出場所

一般社団法人広島県観光連盟

② 参加申出期限

令和4年6月29日（水）12時

③ 説明会開催日

令和4年6月30日（木）10時～（オンライン開催とする。）

(3) 仕様書等に対する質問書提出期限・方法

令和4年7月7日（木）17時までに次の担当窓口に電子メール又はFAXで提出すること。

担 当 窓 口：一般社団法人広島県観光連盟 山崎・井上

所 在 地：〒730-0011 広島市中区基町5番44号

電 話：082-221-6516

F A X：082-222-6768

電子メール：info@kanko-hiroshima.or.jp

(4) 上記(2)に対する回答日等

令和4年7月8日（金）までに、公募型プロポーザル参加者全員に回答する。ただし、質問又は回答の内容が、質問者の具体の提案内容に密接に関わるものについては、質問者に対してのみ回答する。

(5) 提案書提出場所及び期限

① 提案書提出場所

一般社団法人広島県観光連盟

② 提案書提出期限

令和4年7月12日（火）17時

(6) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について

① 公募型プロポーザル参加希望者は、公告で定める公募型プロポーザル参加資格要件に応じ、次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。

ア 会社概要及び広報・観光関連業務に係る実績表

イ 印鑑証明書：受付日前3か月以内に発行されたものの写し

ウ 登記事項証明書：受付日3か月以内に発行されたものの写し

エ 財務諸表：最新決算年度の貸借対照表、損益計算書

オ 納税証明書：最新決算年度の確定申告の法人税、法人事業税の納税証明書の写し

本社所在地の官公庁で発行する納税証明書の写し

※令和3年広島県告示第670号（令和4年から令和6年において県が行う物品及び役務を調達するための競争入札に参加する者に必要な資格等）によって「56企画・制作」の資格を認定されている者であれば、（イ）～（オ）の提出は必要ないものとする。

※グループで応募する場合は構成者全員分を提出するものとする。

- ② 申請書および前号に定める必要な書類（以下「申請書等という。」）の作成に要する費用は、公募型プロポーザル参加希望者の負担とする。
 - ③ 申請書等に虚偽の記載をしたものについては、広島県に対して通報することがある。
 - ④ 申請書等の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）
- (7) 仕様書について
- ① 仕様書に対する質問がある場合は、上記「2(2)仕様書に対する質問書提出期限」までに、書面により提出すること。
 - ② 上記の質問に対する回答については、公募型プロポーザル参加資格を有する者のした質問にのみ回答する。
- (8) 業務実施予定者として選定されなかった者に対する理由説明等について
- ① 業務実施予定者として選定されなかった者に対しては、その旨を書面により通知する。
 - ② 上記の通知を受けたものは、HIT に対してその理由説明を求めることができる。
 - ③ この説明を求める場合は、令和4年7月20日（水）までに、その旨を記載した書類を提出すること。
 - ④ 上記に対する回答は、令和4年7月21日（木）までに、書面により行う。
- (9) 支払条件
- 精算払。ただし、受託者の請求により必要があると認めるときは、委託料の一部を概算払することができる。
- (10) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
- 日本語及び日本国通貨に限る。
- (11) 参加者の負担について
- 申請書及び提案書の作成並びに提出に関する費用は、提出者の負担とする。
- (12) 申請書及び提案書に虚偽の記載をした場合には、提出された申請書及び提案書を無効とするとともに、広島県に対して通報することがある。
- (13) 提出された書類について
- ① 提出された提案書は、返却しない。
 - ② 提案書は、本業務受託候補者の選考以外に提案書の提出者に無断で使用しないものとする。ただし、広島県観光連盟情報公開規程に基づき公開する場合には、使用することがある。

3 契約事項

(1) 公募型プロポーザルに関する要領

一般社団法人広島県観光連盟公募型プロポーザル事務処理要領に基づき執行する。

(2) 契約事項に関する規程

一般社団法人広島県観光連盟財務規程に基づき執行する。

(3) 契約の締結

公募型プロポーザル実施により決定した業務実施予定者と、提出された提案書を参考に協議を行い、協議が整った場合に、予算の範囲内で契約を締結する。この協議の際、提出された提案書の

内容を一部変更する場合がある。

また、業務実施予定者と協議が整わない場合にあっては、次点の評価値を得た者と協議の上、契約を締結する場合がある。

4 添付書類

- ☐ 公告の写し
- ☐ HIT ひろしま観光大使事務局運営業務委託企画提案書作成要領
- ☐ HIT ひろしま観光大使事務局運営業務公募型プロポーザル審査基準
- ☐ HIT ひろしま観光大使事務局運営業務委託仕様書
- ☐ 業務委託契約書（案）
- ☐ 公募型プロポーザル参加資格確認申請書の様式
- ☐ 仕様書等に対する質問書の様式

【問い合わせ先】

一般社団法人広島県観光連盟 担当 山崎・井上
電話 082-221-6516